



平成30年8月16日

各 位

会 社 名 鴻池運輸株式会社
代 表 者 名 代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
(コード番号:9025 東証第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員
経営企画本部本部長 佐藤 隆夫
TEL 03-3575-5753

「KONOIKEグループが『国際物流総合展2018』に出展」に関するお知らせ

当社は、東京ビッグサイトで9月11日(火)～14日(金)の4日間開催される「国際物流総合展2018」にKONOIKEグループとして出展します。

つきましては、本日添付のニュースリリースを行いましたので、お知らせいたします。

以 上

物流の枠を超えた「プロフェッショナルサービス」をご紹介

KONOIKEグループが「国際物流総合展 2018」に出展

業界や社会の課題解決に貢献する最新サービスもご提案

2018年8月16日
鴻池運輸株式会社

鴻池運輸株式会社(本社：大阪市 中央区、代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦)は、東京ビッグサイトで9月11日(火)～14日(金)の4日間開催される「国際物流総合展 2018」にKONOIKEグループとして出展します。国際物流総合展は、1994年より隔年開催され、国内外の最新物流機器・システム・サービスなどのソフトとハードが一堂に結集するアジア最大級の物流・ロジスティクスに関する展示会で、今年で13回目、当社グループの出展は前回に続き2回目となります。

創業138周年を迎えたKONOIKEグループは、長年培ってきた製鉄や食品などの生産請負・物流サービスにおける、安全・品質への徹底したこだわりと経験により、常にお客さまの期待を超える仕事を追求するという「プロフェッショナルサービス」を提供してきました。現在は、従来の領域に加え、医療や空港関連事業の請負、さらにグローバルなエンジニアリングなど、幅広いサービスを展開しています。

今回の展示では、KONOIKEグループの幅広い事業領域のうち、業界に先駆けて参入し、積み重ねてきた豊富な実績とノウハウを有するサービスから、業界や社会の課題解決に貢献する最新のサービス提案まで、ステージと説明コーナーでご紹介します。

【KONOIKEグループ出展内容】 KONOIKEグループブース 東2ホール 2-212

1. 当社ブースにおけるご紹介テーマ (ステージと説明コーナー)

- ①国際物流：東南アジア・インドでのサービス
- ②定温物流：世界に拡げる鮮度保持のサービス
- ③人手不足への対応：安定輸送・安全運行実現に向けた取り組み
- ④安心・安全な社会環境づくり：医療／空港業界における信頼のサービス
- ⑤「物流」の枠を超えた挑戦：さまざまな産業界の成長を力強くサポート
- ⑥その他最新トピックス：共同開発発表案件のご紹介

2. プレゼンテーションセミナー

- 日時：9月13日(木) 16:20～16:50
- 会場：東2ホール セミナーA会場
- テーマ：「鴻池運輸の考える輸送トレーサビリティシステムなどについて」
- 講演者：鴻池運輸(株)メディカル事業本部(予定)

(報道関係者様お問合せ先) 鴻池運輸(株) 岩切、古屋、笠原 tel:03-3575-5753

【国際物流総合展 2018 について】

- 主催 一般社団法人 日本産業機械工業会、一般社団法人 日本産業車両協会、
一般社団法人 日本パレット協会、一般社団法人 日本運搬車両機器協会
一般社団法人 日本物流システム機器協会、
公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会、一般社団法人 日本能率協会
- 会期 2018年9月11日(火)～14日(金) 10:00～18:00(最終日のみ 17:00)
- 会場 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東1～6、8ホール
- KONOIKEグループブース 東2ホール 2-212
- 入場料 ￥3,000(消費税込) ※招待状・事前登録証をご持参の方は無料
- 公式ホームページ <http://www.logis-tech-tokyo.gr.jp/index.html>

■鴻池運輸(株)の概要

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証1部	代表者	代表取締役兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪府中央区伏見町4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880(明治13)年5月	会社設立	1945(昭和20)年5月30日
資本金	1,710百万円(2018年3月31日現在)	従業員数	約24,000名(連結) (2018年3月31日現在) ※臨時雇用者数を含む
売上高	276,761百万円(連結、18年3月期)	営業利益	11,067百万円(連結、18年3月期)
事業内容	生産工程サービス、一般物流サービス、国際物流サービス、医療関連サービス、 ファッション&アパレルサービス、空港関連サービス、定温物流サービス、 環境関連サービス、エンジニアリングサービス、エコエネルギーサービス		

以上